

知識・技術・態度の統合

シミュレーション教育指導者 育成セミナー

Hop.Step 統合版 & Jump のご案内

Hop. Step 統合版：シナリオづくりから指導方法

1日目 平成30年 4月28日(土) 9時～18時

2日目 平成30年 4月29日(日) 9時～13時(ランチなし)

Jump (事例検討～ブラッシュアップ)

1日目 平成30年 11月 10日(土) 9時～18時

2日目 平成30年 11月 11日(日) 8時半～13時(ランチなし)

講師紹介 阿部幸恵先生

東京医科大学 医学部看護学科 基礎看護学教授

東京医科大学病院 シミュレーションセンター センター長



防衛医科大学高等看護学院卒業。循環器、救命救急、高齢者施設、保育園で臨床を経験。1997年から9年間は大学、および大学院に在籍し、小学校教員免許、児童学博士を取得。

2006年以降、全医療者・医療系学生対象のシミュレーション教育に携わる。2011年琉球大学医学部附属病院地域医療教育開発講座准教授、2012年より同講座教授および、「おきなわクリニカルシミュレーションセンター」副センター長を務める。2014年より東京医科大学シミュレーションセンター長。2017年東京医科大学医学部看護学科基礎看護

受講対象者・人数 募集人数：50名

シミュレーション教育を実施している、今後実施する予定のある施設の教育、研修担当者

受講料

30,000円(税込) / 名 (Hop.Step 統合版、Jump 両方受講となります)

* Jump は、Hop.Step の受講者に代わって同施設の別の方への変更も可

例) Hop.Step 統合版を A さんが受講して、Jump は同じ施設の B さんに変更

⇒ 申し込みは A さんのお名前、変更の際はメールでお知らせください。

申し込み方法

メールでお申込みください。(応募多数の場合は先着順)

申込み〆切：平成30年4月4日(水)

* 受講決定後に詳細を通知致します。

会場

社会医療法人 社団 カレス サッポロ クリニカル シミュレーションセンター

使用教材

「シミュレーション教育はじめての一步ワークブック第2版：日本看護協会出版会」

各自でご準備ください。事前に一読しての参加をお勧めします。

セミナー開催主旨

看護実践力の高い看護師の育成が求められている昨今、平成 28 年度、29 年度と 2 年にわたり、シミュレーション教育指導者育成セミナーとブラッシュアップセミナーを開催しました。例年、多くの参加があり、シミュレーション教育への関心の深さと、さらなる指導者育成の要望が伺われました。そこで平成 30 年度は、4 月に Hop.Step 統合版（シナリオ作成と指導者体験）、11 月に Jump（事例検討～ブラッシュアップ）として、講師が実際に行っている寺小屋のカレス版を企画しました。

Hop.Step 統合版
&
Jump

セミナーの主な内容

*セミナー当日は進め方等、変更になることがあります

《Hop.Step 統合版》

目標設定からシナリオ作成方法についての基本を復習し、講師から提示されるテーマに対してシナリオを作成していきます。患者設定、目標設定、アウトラインシート、デブリーフィングガイドをグループでディスカッションしながら完成させていきます。その後、作成したシナリオに沿ってグループ内で学習者役と指導者役を決めシミュレーションを実施し、会場全体で学びを共有していきます。

- * 複数で受講される施設のみ⇒オリジナルで作成してみたいテーマがある場合、指導を受けながら作成から実施までを同様に進めていくことができます。あらかじめお伝えください。
- * 1 日目のセミナー終了後、講師による 2 年目看護師対象のシミュレーション(1 時間程度)を実施する予定です。受講者は見学自由です。

《Jump（事例検討～フラッシュアップ）》

自施設で実践したシナリオを、パワーポイントと動画で発表し、シミュレーションを実施して見えた指導者側の課題を中心に、講師からの指導と共に会場全体で検討していきます。事例発表しない施設にとっても目標設定・シナリオ作成・指導方法など、実践につながる学びの多いセッションです。

* Jump の事例検討は 1 施設 1 演題、最大 10 演題となります。発表事例は予め受講者の中から希望を募りますが、希望施設多数の場合は抽選となります。

詳細は 4 月に改めて
ご案内致します。

《事例発表に向けて準備していただくもの》

1. 自施設で実施したシミュレーションの動画を準備してください
(ブリーフィング 3 分、シミュレーション 4 分、デブリーフィング 3 分 程度)
2. 実施したシミュレーションのシナリオ ①から⑩までをパワーポイントで作成してください。
①テーマ ②学習対象者 ③学習者に提示する目標 ④学習者に提示する課題 ⑤患者状況
⑥事前学習 ⑦アウトラインシート (学習者に期待する動き、ファシリテーターの関わり・留意点)
⑧デブリーフィングガイド ⑨評価方法 ⑩実施して見えた課題

交通手段：駐車場はありません。お車の方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

混み合うことが予想されますので、公的交通機関をお勧めします。

昼食：各自ご持参ください。カレスサップロビルの 1 階にローソンがあります。

持参いただくもの：筆記用具 テキスト「シミュレーション教育ははじめの一步ワークブック第 2 版」
パソコン・USB フラッシュメモリー各施設 1 台（4 月セミナーのみで使用）

申込み方法

Hop.Step 統合版：平成30年4月28日(土)～29日(日)
&

Jump(事例検討～フラッシュアップ)：平成30年11月10日(土)～11日(日)

下記1～5の内容を記載し、メールにてお申込みください。

- * 同施設複数で受講される場合 まとめてお申込みください。
その際 1～4 は 受講者全員分記載してください。
5の連絡先は代表者（センターからの連絡、メール受信可能な方）のみで結構です。

件名 (U)

1. 受講者名
2. 経験年数
3. 所属部署/職位 (例：外科/主任、内科/スタッフ)
4. 現在の担当役割 (例：新人教育 教育担当 等)
5. 連絡先 ① 施設名 ② 連絡可能なTel ③ Eメールアドレス (ファイルの送受信が可能なもの)
6. 事例発表の希望 有・無・未定

Eメールアドレス：okayama@caress.or.jp

- * 申込みが完了したことを確認していただくために、返信メールを送らせていただきます。
申込み後1週間以上返信のない場合は届いていないことが予測されます。Telにてお問い合わせください。



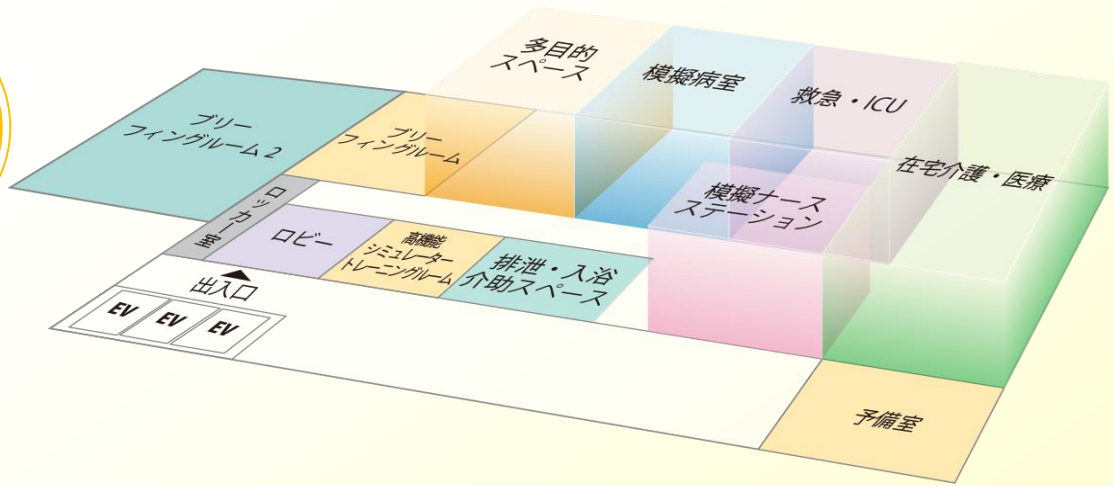
付記：ご提供いただいた情報は、個人が特定されない状態で処理し、当センターWebサイトに掲載されているプライバシーポリシーに基づいて取扱います。

【セミナー担当・連絡先】 クリニカル シミュレーションセンター 岡山 深雪
〒060-0031 札幌市 中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサッポロビル7F
[TEL:011-218-3337](tel:011-218-3337) FAX：011-218-3338 メール：okayama@caress.or.jp

クリニカル シミュレーションセンター

オープンから3年目となりました。外部の医療施設、医療関連企業、学校にも幅広くご利用頂いております。新人看護師のスキルアップ、復職支援やタスクトレーニング、在宅での介護技術など、さまざまなシーンでご利用頂けます。お気軽にお問合せください。詳しくはHPをご覧ください。

Floor Map



社会医療法人 社団
caress カレス サップロ
 クリニカル シミュレーションセンター
 〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
 カレスサップロビル 7F
 TEL:011-218-3337 / FAX:011-218-3338

受付時間 平日 8:30~17:00

交通アクセス

- J R** JR 札幌駅より 徒歩 12分
- 地下鉄** 東西線 バスセンター前駅2番出口より 徒歩3分
 南北線・東西線・東豊線
 大通駅31番出口より 徒歩3分
- バス** 中央バスターミナルビル下車 徒歩1分